

# (株)ジオス環境行動計画

平成20年5月23日

## 取組方針

株式会社ジオスは、公共事業で社会資本整備の一端を担う企業として事業活動を進めていく中で、環境保全が重要な経営課題の一つであることを認識し、『みどり豊で 美しい いしかわ』を次世代に継承していくために、以下の取り組みを社員一丸となって推進します。

- ① 省エネルギーにより、地球温暖化防止に努める
- ② 廃棄物の削減とリサイクルの推進に努める
- ③ 資源の有効な利用を図る

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成20年 5月23日

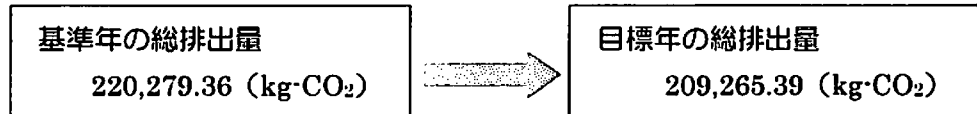
株式会社ジオス

代表取締役社長 山本 実朗

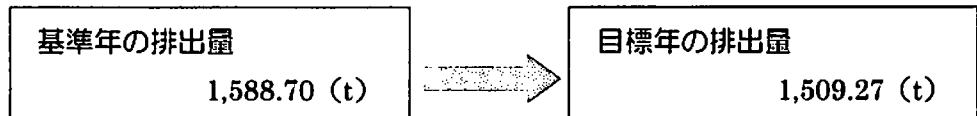
### 3 環境負荷の低減目標

20年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも18年です。)

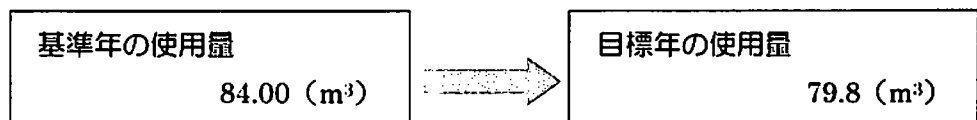
#### 【目標1】 二酸化炭素の総排出量を5%削減する



#### 【目標2】 産業廃棄物の排出量を5%削減する



#### 【目標3】 水使用量を5%削減する



### 4 環境保全に向けた具体的な取組

#### 【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(総務・営業・工事・部門での取組)

- ・ 事務室・工事事務所の空調温度を適正(冷房時28度、暖房時20度)に設定する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする

#### 【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物管理票(マニフェスト)の管理を徹底する
- ・ ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する

#### 【取組3】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する(会社が休日である、毎月第2土・日曜日を点検日とする)
- ・ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける

### 5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。